

表紙物語

5月20日、相馬こども園の農園で、オクラや枝豆など8種類の野菜の定植が行われた。

定植にあたりJA相馬村青年部6人が畑の耕起と草刈りをし、女性部3人が定植指導と手伝いを実施した。

この行事は、地域の子供たちに食と農の大切さについて、土に親しみながら楽しく学んでもらう目的で毎年行われているもので、この日作業をした年長児8人は「大きいスイカになーれ」「私ナス収穫したことある」などと、女性部員へ元気に話していた。

昨年、種から植えた枝豆は鳥に食べられてしまっていた為、今年は苗での定植に切り替えた。平田留美子園長は「今年は初めて枝豆が収穫できるかと思うと今から楽しみです。普段食べる野菜を一緒に作れるのは子供たちにとっても良い機会。JAのご協力があり地域の方と繋がりが持てることも相馬地区ならではの収穫した野菜は、給食の食材や年長児のお泊り会でのカレー作りに使うことを予定しています」と笑顔で話してくれた。

当JAでは引き続き、青年部と女性部の連携活動を実施し、地域活性化に取り組みます。



おいしいピーマンに育ってね



愛情をたっぷり込めて定植



みんなでハイ、チーズ！



ジャガイモを園児と一緒に植える田澤真由美部長

JA相馬村広報

林檎の森 りんごのもり

2022.6 Vol.479

■発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497

■編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp

■発行日
2022年6月15日

JA 相馬村概況

〈令和4年5月末日現在〉

組合員数	857人
(うち准組合員数)	373人
出資金	615,605千円
貯金額	9,486,470千円
共済保有高	3,171,844万円